

## 会場やアンケートで頂いた質問への回答

### 【避難方法について】

		質問	回答
1	会場	情報発信するのであれば普段から訓練が必要では	防災行政無線やラジオなど、職員は定期的に訓練を行っています。
2		72時間前は大雨で逃げられないのでは	3日前であればおそらく大雨になっていないと思われます。
3		区外から帰ってくる人を止めることはあるのか	区外からの流入を止めることはあります。
4		江戸川区民が西に避難するには墨田区、江東区を通らなければならないので千葉方面が良いと考えるが、渡れる橋が少ない。現実的ではない避難方法が示されている。	時間的に早い段階であれば、西への避難も可能と考えています。ご指摘のとおり立地的には橋が少ないので、避難先は多方面を考えてください。ハザードマップの表紙の絵はイメージですので、早めの広域避難をお願いします。
5		平時から下見をして、避難先、避難経路などを決めておいた方が良いということか。	ハザードマップの巻末ポケットにある「わが家の広域避難計画」を使って避難場所や方法を検討するなど、平時から備えていただきたいと思います。
6		学校に逃げていけないのなら避難訓練の意味は	広域避難はあくまでも大規模水害時の避難行動です。地震などは避難所である学校への避難となります。
7		公共交通機関も混乱が予想されるが対策は	少しでも混雑する前に避難していただけるように対応を考えています。
8		ライフラインが残っているときの対応は	今回の説明会では、あくまで最悪の状態を想定した話となっており、ライフラインが残っている場合も考えられます。具体的な対応は決まっておりません。
9		江戸川は人が通れる橋が少ない。川を越えて逃げるための方法は考えているのか。	江戸川は橋が少なく、市川橋より下流は今井橋までの8kmの区間で橋がない状況です。柴又街道や補助286号線に橋を架けられるよう、東京都や千葉県に働き掛けをしています。
10		京葉道路を人道橋にする考えはあるのか	江東5区でも話を進めています。なかなか法律上難しいのが状況。
11		小中学校の休校のタイミングは	広域避難を呼びかけるに伴い、休校となることが想定されますが、今の時点では情報を出すタイミング（72時間前等）は決まっているが、休校等のタイミングは決まっていない状況です。こちらについては、課題として認識しておりますので教育委員会等協議していきます。
12		消防団の動きは	消防署と連携を取っていただき、災害対応に備えていただきます。
13		地下鉄での避難は	近い時間になってくると、地下鉄での避難は厳しくなってくると想定しています。
14		避難情報とJアラートの関係は	Jアラートは、国からの国民保護の情報であったり地震の情報等を発信している。避難の呼びかけは、江戸川区および江東5区で共同検討した情報を防災無線・区ホームページ・メール等で発信する。必ずしもJアラートで一斉に流れるわけではない。
15		独居高齢者に対する町内会等の対応マニュアルは作れないのか	町会等から説明会のご依頼もありますので、今後もお話ししていきたいと思えます。
16		高潮の避難方法は	高潮の場合、南側の海岸線の防潮堤はしっかりできていますが、荒川や旧江戸川の部分が海とつながっていますので、河川を上がってきて想定最大規模になると堤防を海の水が越えてしまうことも想定されます。したがって、広域避難を推奨しています。
17		小学校や会社が休校・休業になるか。基準はあるのか。	現在、いつの時点で休校・休業になるかは決まっていません。国や東京都の検討会で課題になっています。昨年、JR東日本が計画運休を行いました。事前防災が社会的に認められることが重要と考えています。

		質問	回答
18	会場	公共交通機関等輸送手段や逃げられる人数は（通勤ラッシュ時にぶつかってしまった場合は）	ラッシュアワーの時間帯にぶつかってしまった場合、公共交通機関と連携をとりながら輸送ができるのか検討したいと思います。
19		学校等は夜中でも開放されるのか	小中学校については、今の時点ではどのタイミングで学校を開放するかなど明確な取り決めはない状況です。学校休校も含め、今後の課題として協議していきます。
20		早めの避難の際、営業時間外（公共交通機関）の場合24時間対応など検討しているのか	広域避難する際、夜中に行動が必要になるかもしれないので、今後検討していきたいと思います。国や東京都で広域避難について、公的避難場所・避難の手段・方法など駅の警備の強化等検討しています。
21		総武線が止まってしまった場合は（情報はもらえるのか）	交通機関が止まっている情報も一緒に発信すると考えられます。公共交通機関が早く止まってしまうと避難ができなくなってしまうので、国や都を含めた共同検討の会議にJRなどの交通機関も入っていますので、なるべく長く運行してもらうよう働きかけをおこないます。
22		交通渋滞が予想されるが誘導方法は（車道と歩道の整備等）	誘導の必要性は認識しているが、まだ方針が決まっていない状況です。国や都との検討会の中に警視庁、消防庁等メンバーにも入っていますので、今後も検討していきます。
23		障害者に対する配慮は	対策についてはまだ確定しておりません。共助という形で、周りの方々と一緒に避難の方法を考えていただきたいです。
1	アンケート	避難ルートはあるのか？どこに避難すればいいのか？避難歩行中交通事故にあったら？	避難先・避難ルートについては現在国や都の検討会で検討を行っております。混雑や渋滞が起きる前に避難を始めてください。
2		江戸川区民65万人は江戸川5橋を何時間で通過できるのか？	時間想定はしておりませんが、一気に避難開始を行うと渋滞や混雑が起これり、事故やケガの原因となります。渋滞や混雑を避け早めの広域避難を願います。
3		災害時、交通機関がとまってしまう中で他県への移動はどうなるのか？	現状の想定では、氾濫発生の概ね9時間前くらいには風雨が強くなり、交通機関は運行停止するものと考えています。交通機関が運行停止となる前に広域避難をお願いします。